

# 大会プログラム

## 1日目:12月6日(金)

17:00～19:00 運営委員会

百周年記念館2階: 会議室3

## 2日目:12月7日(土)

8:30～9:10 受付: 学会大会・懇親会・テニス大会

百周年記念館2階: 国際会議場前

### 開会挨拶

国際会議場

9:10～9:30 宮下充正 (日本テニス学会会長)

一般研究発表: 口頭発表① 司会: 村松 憲 (慶應義塾大学)

国際会議場

9:30～9:50 演題番号:口頭01(研究発表)

「なぜポリ系ストリングが天然ガットとナイロンを凌駕したのか  
ーテニスラケットの新しいストリング性能論とプレースタイル変革の視点からー」  
○川副嘉彦 (川副研究室)

9:50～10:10 演題番号:口頭02(研究発表)

「なぜウィンブルドン 2013 においてテニス選手の怪我による棄権が続出したのか  
ーテニスにおける身体操法の改善提案ー」  
○川副嘉彦 (川副研究室)

10:10～10:30 演題番号:口頭03(研究発表)

「テニスバックハンドストロークにおける踏み込み脚足部接地向きの違いによる  
足関節内反捻挫発生リスクとパフォーマンスへの影響について」  
○岩本紗由美 (東洋大学)

10:30～10:35 <休憩>

一般研究発表: 口頭発表② 司会: 村上貴聡 (東京理科大学)

国際会議場

10:35～10:55 演題番号:口頭04(研究発表)

「テニスを午前中に実施した日と午後に実施した日の睡眠と睡眠時の血圧の違い」  
○三浦 朗 (県立広島大学), 渡邊 栞 (県立広島大学人間文化学部健康科学科)

10:55～11:15 演題番号:口頭05(研究発表)

「テニスを習慣化する中高年女性の活力年齢」  
○神藤隆志 (筑波大学人間総合科学研究科), 大藏倫博 (筑波大学体育系),  
田中喜代次 (筑波大学体育系)

11:15～11:30 <休憩>

|                       |                                                                                                                                   |                        |               |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------|
| <b>一般研究発表：オンコート発表</b> |                                                                                                                                   | <b>司会：平田大輔（専修大学）</b>   | <b>テニスコート</b> |
| 11:30～11:55           | <b>演題番号:オンコート01(実践研究発表)</b><br>「テニスにおけるシャウト効果について」<br>○友末亮三（安田女子大学），三浦 朗（県立広島大学），渡邊敏正（広島大学）                                       |                        |               |
| 11:55～12:20           | <b>演題番号:オンコート02(実践研究発表)</b><br>「低年齢初心者における異種用具（低反発ボール）を活用したストローク練習のアイデア<br>（PLAY+STAY への移行を想定したゴムボールの活用）」<br>○野田 霞（グリーンヒルズテニスクラブ） |                        |               |
| <b>ワークショップ</b>        |                                                                                                                                   | <b>司会：高橋仁大（鹿屋体育大学）</b> | <b>テニスコート</b> |
| 12:20～13:20           | スイング解析システム「スイングラボ」 （株）ダンロップスポーツマーケティング                                                                                            |                        |               |
| 13:20～14:20           | （昼食）                                                                                                                              |                        |               |
| <b>特別講演</b>           |                                                                                                                                   | <b>司会：高橋正則（日本大学）</b>   | <b>国際会議場</b>  |
| 14:20～15:50           | 「テニスとこころ」<br>中村藍子（元プロテニスプレーヤー）                                                                                                    |                        |               |
| 15:50～16:00           | <休憩>                                                                                                                              |                        |               |
| <b>シンポジウム</b>         |                                                                                                                                   | <b>司会：関矢寛史（広島大学）</b>   | <b>国際会議場</b>  |
| 16:00～17:30           | 「テニスと心理サポート」<br>演者：関矢寛史 （広島大学）<br>村上貴聡 （東京理科大学）<br>田中伸明 （明治大学）<br>永尾雄一 （公益財団法人日本障害者スポーツ協会）                                        |                        |               |
| <b>懇親会</b>            |                                                                                                                                   |                        | <b>会議室 2</b>  |
| 17:45～19:00           |                                                                                                                                   |                        |               |

### 3日目:12月8日(日)

---

8:30～9:00 受付：学会大会・テニス大会

百周年記念館2階：国際会議場前

**一般研究発表：口頭発表③ 司会：道上静香（滋賀大学）**

**国際会議場**

9:00～9:20 演題番号:口頭06(研究発表)

「世界トップレベルテニス選手のサービスにおける、スピードと回転量について」  
○村松 憲（慶應義塾大学），高橋仁大（鹿屋体育大学），梅林 薫（大阪体育大学）

9:20～9:40 演題番号:口頭07(研究発表)

「硬式テニスサーブにおける力学的エネルギーからみた各脚の役割とスタンスの関係  
～フットアップ型とフットバック型の比較～」  
○村田宗紀（筑波大学大学院），藤井範久（筑波大学体育系）

9:40～10:00 演題番号:口頭08(実践研究発表)

「フォアハンドストロークにおけるワイパースイング動作習得を目指した  
トレーニングの効果」  
○村上俊祐（鹿屋体育大学大学院），北村 哲（びわこ成蹊スポーツ大学），  
高橋仁大（鹿屋体育大学）

10:00～10:05 <休憩>

**一般研究発表：口頭発表④ 司会：武田守弘（福山平成大学）**

**国際会議場**

10:05～10:25 演題番号:口頭09(研究発表)

「テニスのストロークコントロールに及ぼす主観的強度の影響」  
○山田龍彦（国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科），  
鈴木恵太（国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科）

10:25～10:45 演題番号:口頭10(研究発表)

「ボレーにおける頭部および眼球運動の熟達差」  
○山本浩之（東京大学大学院）

10:45～11:05 演題番号:口頭11(実践研究発表)

「テニスのサーブにおける多様性練習の有効性について  
ーブロック練習とランダム練習の比較からー」  
○小栗 翔（東海大学大学院体育学研究科体育学専攻）

**総会 司会：高橋仁大（鹿屋体育大学）**

**国際会議場**

11:05～11:30

11:30～12:30 （昼食）

ポスター閲覧：

11:30～13:00 ポスター発表閲覧時間

ポスター発表：

13:00～13:45 演題番号:ポスター01(研究発表)

「テニス審判員に必要な心理的スキルの特徴 ―国際審判員のインタビュー調査より―」  
○村上貴聡（東京理科大学）

演題番号:ポスター02(研究発表)

「ソフトテニス競技におけるスポーツ特性コンフィデンスの構成要素の検討および  
評価尺度開発」  
○佐久間智央（日本大学大学院），高橋正則（日本大学）

演題番号:ポスター03(研究発表)

「テニスにおけるイップスとジストニアの関係 （その1）」  
○佐藤雅幸（専修大学），堀内正浩（聖マリアンナ医科大学），佐藤周平（青山学院大学），  
齊藤 実（専修大学），佐藤文平（ライフ・エヌ・ピー），平田大輔（専修大学）

演題番号:ポスター04(研究発表)

「テニスにおけるパフォーマンスルーティンがサービスに与える影響について」  
○小岩 瑤（日本大学大学院），田中伸明（明治大学），高橋 正則（日本大学）

演題番号:ポスター05(研究発表)

「男子テニス選手におけるアンフォースドエラーに関する研究  
―男子 Futures 選手を対象にして―」  
○柴原健太郎（日本体育大学大学院），平田大輔（専修大学），蔦木 新（日本体育大学大学院），  
森井大治（日本体育大学），西條修光（日本体育大学）

演題番号:ポスター06(実践研究発表)

「自我状態に着目したテニスレッスンがパフォーマンスに及ぼす影響Ⅳ  
―心身相関テニスで読み解く清水善三選手の文献やわからないボール―」  
○町田真悟（町田企画）

演題番号:ポスター07(研究発表)

「大学テニス授業における効果的な授業展開の提案Ⅱ  
―テニスの試合放送映像から受講生が獲得可能な情報について―」  
○武田守弘（福山平成大学）

演題番号:ポスター08(研究発表)

「女子テニス選手の育成過程に関するコーチング学的研究  
～高卒後即座に競技活動に至るタイプと大学生活を経て競技活動に至るタイプを比較して～」  
○北崎悦子（筑波大学大学院博士前期課程人間総合科学研究科），図子浩二（筑波大学）

**演題番号:ポスター09(研究発表)**

「ジュニアテニス選手の傷害傾向」

○茂木奈津子（早稲田大学大学院スポーツ科学研究科）

**演題番号:ポスター10(研究発表)**

「テニスのプレー中における動きの特徴について」

○松岡大介（中京大学スポーツ科学部）

**演題番号:ポスター11(研究発表)**

「テニスサーブのための協調性トレーニング

ーメディシンボール投げトレーニングの負荷と筋活動様式の検討ー」

○松本健太郎（東海学園大学），天野雅斗（東海学園大学），

北村 哲（びわこ成蹊スポーツ大学）

**演題番号:ポスター12(研究発表)**

「若年者を対象とした Tennis Xpress 実施における運動強度」

○吉原彩実（立命館大学スポーツ健康科学部），藤本幸久（ノアインドアステージ株式会社），

家光素行（立命館大学スポーツ健康科学部），藤田 聡（立命館大学スポーツ健康科学部）

**演題番号:ポスター13(研究発表)**

「テニス選手の競技成績と体力・運動能力の比較

ージュニア期とアフタージュニア期に着目してー」

○黒田裕太（北海道大学大学院教育学院），鈴木奈都美（大阪体育大学），

出井章雅（同志社大学），岡西康法（大阪体育大学大学院），梅林 薫（大阪体育大学）

**演題番号:ポスター14(研究発表)**

「男子エリートテニス選手のシングルスにおけるポイント帰結

ー2013 年楽天オープンゲーム分析ー」

○出井章雅（同志社大学），鈴木奈都美（大阪体育大学），今西 平（立教大学），

梅林 薫（大阪体育大学）

**演題番号:ポスター15(実践研究発表)**

「テニスにおけるゲーム・映像分析サポートの実践事例

ー第 27 回ユニバーシアード競技大会（2013／カザン）に向けての活動からー」

○高橋仁大（鹿屋体育大学），宮地弘太郎（関西国際大学），細木祐子（園田学園女子大学），

村上俊祐（鹿屋体育大学大学院），北村 哲（びわこ成蹊スポーツ大学），

道上静香（滋賀大学）

**演題番号:ポスター16(実践研究発表)**

「第 27 回ユニバーシアード競技大会（2013／カザン）における日本女子テニスチームの

取り組み ー9 年間の強化活動から金メダル獲得の要因を探るー」

○道上静香（滋賀大学），細木祐子（園田学園女子大学），宮地弘太郎（関西国際大学），

高橋仁大（鹿屋体育大学），小屋菜穂子（九州共立大学）

演題番号:ポスター17(実践研究発表)

「世界女子トップテニス選手の各種データからみる現状と各国の育成方法に関する研究」  
○金重徹平 (Game Changer), 出井章雅 (同志社大学), 鈴木奈都美 (大阪体育大学),  
梅林 薫 (大阪体育大学)

|             |                 |        |
|-------------|-----------------|--------|
| テニス大会       | 進行: 平田大輔 (専修大学) | テニスコート |
| 14:00~16:00 |                 |        |
| 16:00~16:30 | 閉会式             | テニスコート |
| 17:00~20:00 | 運営委員会 (各種委員会)   |        |